

平成30年第1回八千代町議会定例会会議録（第6号）

平成30年3月16日（金曜日）午前9時13分開議

本日の出席議員

議長（6番）	上野 政男君	副議長（3番）	大里 岳史君
1番	増田 光利君	2番	国府田利明君
4番	廣瀬 賢一君	5番	大久保弘子君
7番	中山 勝三君	8番	生井 和巳君
9番	大久保 武君	10番	水垣 正弘君
11番	小島 由久君	12番	宮本 直志君
13番	大久保敏夫君	14番	湯本 直君

本日の欠席議員

なし

---

説明のため出席をしたる者

町 長	大久保 司君	副 町 長	谷中 聰君
教 育 長	赤松 治君	会 計 管 理 者	柴森 米光君
秘 書 公 室 長 兼 秘 書 課 長	青木 喜栄君	総 務 部 長	鈴木 一男君
企画財政部長 兼まちづくり 推 進 課 長	野村 勇君	保健福祉部長	相田 敏美君
産業建設部長	生井 俊一君	総 務 課 長	中久喜 勉君
税 務 課 長	鈴木 衛君	財 務 課 長	中村 弘君
福 祉 課 長 兼 健康増進課長	宮本 正美君	国保年金課長 兼長寿支援 課 長	塚原 勝美君
産業振興課長	渡辺 孝志君	都市建設課長	木村 和則君
環境対策課長	内山 博君	上下水道課長	杉山 淳君
農 業 委 員 会 事 務 局 長	高野 実君	教 育 次 長 兼 学校教育課長	鈴木 忠君
給食センター 所 長	青木 一樹君	総 務 課 参 事	生井 好雄君

議会事務局の出席者

議会事務局長 秋葉 松男 補 佐 小林 由実  
主 幹 田神 宏道

---

議長（上野政男君） 引き続きご参集をくださいまして、まことにありがとうございます。

会議に先立ちまして、鈴木総務部長、相田保健福祉部長、鈴木教育次長、柴森会計管理者、内山環境対策課長、高野農業委員会事務局長より、本会議場での退職の挨拶をしたい旨の申し出がありましたので、これを許可いたします。

初めに、鈴木総務部長、登壇願います。

（総務部長 鈴木一男君登壇）

総務部長（鈴木一男君） ただいま議長より許可をいただきましたので、退職に当たりまして一言お礼のご挨拶を申し上げます。

私は昭和52年に役場に奉職以来41年と2カ月にわたり職務を全うすることができましたことは、議長を初めとする議員各位のご厚情とご支援によるものと深くお礼申し上げます。

省みますと、その間、12の部署を務めさせていただき、それぞれ楽しかったことや苦しかったことなど多々思い出がありますが、多くの方に支えられ退職の日を迎えられることに対しまして、改めてお礼を申し上げます。

これからは、皆様からいただきましたご厚情を大切にして、微力ではございますが、八千代町発展のため少しでもお役に立てることができればと考えております。

最後になりますが、八千代町のますますの発展と、議員の皆様のご活躍、ご健勝を祈念申し上げ、簡単ではございますが、退職のご挨拶にかえさせていただきます。長い間大変ありがとうございました。（拍手）

議長（上野政男君） 次に、相田保健福祉部長、登壇願います。

（保健福祉部長 相田敏美君登壇）

保健福祉部長（相田敏美君） ただいま議長より許可をいただきましたので、定年退職に当たりまして一言お礼のご挨拶を申し上げます。

私は昭和52年2月に八千代町職員に採用されまして、以来41年2カ月の長きにわたり、議員の皆様には公私に温かいご指導、ご厚情を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。思い返してみますと、最初に税務課に配属されまして、今ごろの時期なのですが、町県民税の申告受け付けをしたことが思い出されます。その後、企画部門、社会教育、農業集落排水事業、総務部門、そして保健福祉部門と、多くの方々に支えられて仕事をすることができ、微力ですが、八千代町のまちづくりに携われたことはかけがえのない財産であります。これからは、皆様からいただきましたご厚情を大切にしまして、八千代町発展のため少しでもお役に立てることができればと考えております。

結びに当たりまして、皆様方のますますのご活躍とご健勝をご祈念申し上げまして、退職の挨拶とさせていただきます。長い間大変お世話になり、ありがとうございます。 (拍手)

議長（上野政男君） 次に、鈴木教育次長、登壇願います。

（教育次長兼学校教育課長 鈴木 忠君登壇）

教育次長兼学校教育課長（鈴木 忠君） ただいま議長の許可をいただきましたので、退職に当たりまして一言お礼のご挨拶を申し上げます。

私は昭和55年に八千代町役場に入り、38年間勤めさせていただきました。その間、議員の皆様には公私にわたりご指導、ご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

多くの先輩や同僚に支えられ、無事退職の日を迎えられますことは感無量であり、お世話になりました皆様方に感謝の気持ちでいっぱいでございます。今後は皆様からのご厚情を忘れることなく、一町民として少しでもお役に立てることができればと考えております。

最後になりますが、八千代町のますますの発展と議員の皆様のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げまして、言葉は足りませんが、退職の挨拶とさせていただきます。長い間本当にありがとうございました。 (拍手)

議長（上野政男君） 次に、柴森会計管理者、登壇願います。

（会計管理者 柴森米光君登壇）

会計管理者（柴森米光君） ただいま議長の許可をいただきましたので、一言ご挨拶申し上げます。

役場奉職以来41年、この3月31日をもって退職することとなりました。この間、議

員の皆様にはご指導、ご鞭撻をいただき、大変ありがとうございました。

今後議員の皆様のますますのご活躍とご多幸を祈念申し上げまして、簡単でございますが、挨拶にかえさせていただきます。本当にありがとうございました。(拍手)  
議長(上野政男君) 次に、内山環境対策課長、登壇願います。

内山環境対策課長。

(環境対策課長 内山 博君登壇)

環境対策課長(内山 博君) ただいま議長の許可をいただきましたので、定年退職に当たりまして一言ご挨拶申し上げます。

私は昭和56年4月に八千代町職員として採用され、以来、当時の管理課研修班、それを振り出しに、現在の環境対策課まで37年間町に奉職させていただきました。振り返ってみますれば、この間町発展のため、また住民福祉向上のために尽力してきたわけでございますが、楽しかったことや辛かったこと、いろんなことが思い出され、長かったような、短かったような37年間ございました。また、定年まで無事に奉職することができましたことは、ひとえに議長を初めとする議員の皆様及び先輩、同僚の方々のご指導、ご厚情のたまものによるものと、衷心より厚くお礼申し上げます。

今後は新たな人生を迎えるわけでございますが、健康に留意しながら、職員として培ってきた経験を生かして、微力ではございますが、町発展のために少しでも役に立てればと考えております。

最後になりますが、八千代町のさらなる発展と、議員の皆様のご健勝とますますのご活躍を心から祈念いたしまして、挨拶といたします。37年間にわたりお世話になりまして、本当にありがとうございました。(拍手)

議長(上野政男君) 次に、高野農業委員会事務局長、登壇願います。

(農業委員会事務局長 高野 実君登壇)

農業委員会事務局長(高野 実君) ただいま議長の許可をいただきましたので、退職に当たりご挨拶を申し上げます。

3月31日で、長年お世話になりました八千代町役場を退職することになりました。議員の皆様には公私にわたりご指導、ご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

私、昭和52年の2月から役場に奉職し、41年と2カ月の長きにわたり、八千代町職員としてまちづくりに携わることができ、その間多くの仕事を担当いたしました。振り返れば、苦しかったこと、楽しかったことが頭をよぎります。その間、多くの先輩

や後輩の方々に支えられ、大過なく職務を全うでき、退職の日を迎えられますことは感無量であり、感謝の気持ちでいっぱいであります。これからは健康に留意し、有意義に過ごしてまいりたいと考えております。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げまして、退職の挨拶とさせていただきます。本当に長い間ありがとうございました。(拍手)

議長（上野政男君） 皆さん、長い間大変お疲れさまでした。

ただいまの出席議員数は14名であります。よって、定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

(議長が了承を求めた議事日程は次のとおり)

### 議 事 日 程 (第6号)

平成30年3月16日(金) 午前9時開議

- 日程第1 議案第18号 平成30年度八千代町一般会計予算  
議案第19号 平成30年度八千代町国民健康保険特別会計予算  
議案第20号 平成30年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算  
議案第21号 平成30年度八千代町介護保険特別会計予算  
議案第22号 平成30年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算  
議案第23号 平成30年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算  
議案第24号 平成30年度八千代町下水道事業特別会計予算  
議案第25号 平成30年度八千代町水道事業会計予算

(各常任委員長報告、審議、採決)

- 日程第2 議案第26号 町道路線の廃止について  
議案第27号 町道路線の認定について  
議案第28号 町道路線の変更について

日程第3 閉会中の継続調査の件

閉 会

---

日程第1 議案第18号 平成30年度八千代町一般会計予算

- 議案第19号 平成30年度八千代町国民健康保険特別会計予算
- 議案第20号 平成30年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第21号 平成30年度八千代町介護保険特別会計予算
- 議案第22号 平成30年度八千代中央土地地区画整理事業特別会計予算
- 議案第23号 平成30年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算
- 議案第24号 平成30年度八千代町下水道事業特別会計予算
- 議案第25号 平成30年度八千代町水道事業会計予算

議長（上野政男君） 日程第1、議案第18号 平成30年度八千代町一般会計予算、議案第19号 平成30年度八千代町国民健康保険特別会計予算、議案第20号 平成30年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算、議案第21号 平成30年度八千代町介護保険特別会計予算、議案第22号 平成30年度八千代中央土地地区画整理事業特別会計予算、議案第23号 平成30年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算、議案第24号 平成30年度八千代町下水道事業特別会計予算、議案第25号 平成30年度八千代町水道事業会計予算、以上8件を一括議題といたします。

各議案につきましては、去る3月8日の本会議において関係常任委員会に付託してありますので、各常任委員会の審査の経過と結果について委員長の報告を求めます。

初めに、総務常任委員会の審査の経過と結果について委員長の報告を求めます。

小島総務常任委員長。

（総務常任委員長 小島由久君登壇）

総務常任委員長（小島由久君） ただいま議長の指名をいただきましたので、総務常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告いたします。

当委員会に付託されました案件は、議案第18号中、平成30年度一般会計予算の歳入の全部と歳出の議会費、総務費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費、民生費の一部であります。当委員会は、委員5名出席のもと、去る3月9日午前9時から第5会議室において、執行部より関係部課長等の出席を求め、それぞれ担当部課長から詳細に説明を受け、慎重に審議をいたしました。

その結果、議案第18号中、平成30年度一般会計予算の歳入の全部と歳出の議会費、総務費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費、民生費の一部については、全会一致で可決することに決定いたしました。

以上、総務常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告申

申し上げましたが、何とぞ議員各位のご賛同を賜りますようお願いを申し上げまして、報告といたします。

議長（上野政男君） 次に、教育民生常任委員会の審査の経過と結果について委員長の報告を求めます。

中山教育民生常任委員長。

（教育民生常任委員長 中山勝三君登壇）

教育民生常任委員長（中山勝三君） ただいま議長のご指名をいただきましたので、教育民生常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告いたします。

当委員会に付託されました案件は、議案第18号中、一般会計予算の歳出の民生費、衛生費の一部、教育費及び議案第19号 国民健康保険特別会計予算、議案第20号 後期高齢者医療特別会計予算、議案第21号 介護保険特別会計予算であります。

当委員会は、委員5名出席のもと、3月9日午後1時30分から役場第6会議室において、教育長及び関係部課長等の出席を求め、各項目ごとに担当課長等から詳細に説明を受け、慎重に審議を行いました。

議案第18号中、一般会計予算の歳出の民生費、衛生費の一部、教育費については、賛成多数により原案のとおり可決するものと決定いたしました。

次に、議案第19号 国民健康保険特別会計予算、議案第20号 後期高齢者医療特別会計予算、議案第21号 介護保険特別会計予算については、賛成多数により、いずれも原案のとおり可決するものと決定いたしました。

以上、教育民生常任委員会に付託されました案件に対する審議の経過と結果について申し上げましたが、議員各位のご賛同を賜りますようお願い申し上げます、報告といたします。

議長（上野政男君） 次に、産業建設常任委員会の審査の経過と結果について委員長の報告を求めます。

廣瀬産業建設常任委員長。

（産業建設常任委員長 廣瀬賢一君登壇）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） ただいま議長の指名をいただきましたので、産業建設常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果について報告いたします。

当委員会に付託されました案件は、議案第18号、一般会計予算中、歳出の衛生費の

一部、労働費、農林業費、商工費、土木費及び議案第22号 八千代中央土地区画整理事業特別会計予算、議案第23号 八千代町農業集落排水事業特別会計予算、議案第24号 八千代町下水道事業特別会計予算、議案第25号 八千代町水道事業会計予算であります。

当委員会では、3月12日午前9時より役場4階第7会議室において、委員3名並びに町執行部より関係部課長等の出席を求め、開催いたしました。

今回の審議につきましては、担当課長から、予算書に基づき各項目の予算内容についての詳細な説明を受け、慎重審議した結果、全会一致で原案のとおり可決することに決定しました。

以上、産業建設常任委員会に付託されました案件の審議経過と結果についてご報告申し上げましたが、議員各位の賛成をくださるようお願い申し上げます、報告といたします。

議長（上野政男君） 以上で各常任委員長の報告を終わります。

これより各常任委員長に対する質疑を許します。

質疑ありませんか。

水垣議員。

10番（水垣正弘君） 産業建設常任委員会委員長さんをお願いしたいと思います。ページ数は73ページ、農林業費の農業構造改善事業の中の委託料4,080万円、グリーンビレッジ公園管理委託料、また農業改善センター管理委託料というふうな形となっているわけですけれども、以前はこの委託料の中でグリーンビレッジ管理委託料1本ではなく、項目別に3項目ぐらい分かれていたと思いますが、多分このグリーンビレッジ公園管理委託料の中にその3項目の金額が明記されているというふうに思うわけですけれども、その部分についてお聞かせいただければというふうに思います。

議長（上野政男君） 産業建設常任委員長。

答弁する前にちょっと、答弁席でお待ちください。ここでお待ちください。

水垣議員に申し上げます。質疑は、委員会における審査の状況や報告内容についてのみ行ってください。

委員長、お願いします。

（産業建設常任委員長 廣瀬賢一君登壇）



産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） ただいま資料の確認をいたしますので、暫時休憩を求めます。

議長（上野政男君） 暫時休憩します。

（午前 9時26分）

---

議長（上野政男君） 休憩前に戻り、会議を再開いたします。

（午前 9時33分）

---

議長（上野政男君） 廣瀬産業建設常任委員長。

（産業建設常任委員長 廣瀬賢一君登壇）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） 本来なれば執行部より答弁する内容であります  
が、私のほうから報告いたします。

内容は、グリーンビレッジ公園管理委託料が3,424万8,000円です。さらに、この内  
訳として、憩遊館を含む公園管理委託料が1,989万4,000円、加工施設部分が495万  
6,000円、公益事業の部分が939万8,000円であります。そのほかに農村改善センター管  
理委託料が655万2,000円であります。

以上であります。

議長（上野政男君） 再度申し上げます。

委員会における審査の状況や報告の内容についてのみ行ってください。

ほかにありますか、質疑。

（「1つ。同じ人に言っているのか。それとも別か」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） 別です。改めて。

（「改めて」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） 13番、大久保議員。

13番（大久保敏夫君） なれたところで産業建設常任委員会の委員長さんにちょっと  
お聞きしたいのですが、今議長のほうからも、聞く内容については審議の内容という  
ことですので、多分に、ちょっとページ数を申し上げると71ページから72ペ  
ージに移るわけですが、72ページの節の19の負担金関係等の中で、今、審議したとい  
うことのようなのですが、この農林業費も含めた中で、1、負担金等の中では5,100万円を  
超える数字は大きな内容でございますので、この内容についてどのような数字の内訳

になっているのか。

加えて、いろいろ近隣の中で農業関係の、特に水田等の中でよく補助金というか、どう農地の有効利用をするかということで、飼料米関係に対して反当幾らとか、あるいはソバをつくと幾らとか、小麦をつくと幾らとかという、いろんな数字論が町の中でも飛び交っているわけなのですが、その辺もちょっと数字がどのような数字論の中で、その銭を含めてこの5,123万幾らの数字に組み込まれているのか。それとはまた別の話なのか。とりあえず、基本的には5,123万幾らの数字論だけ、多分に委員さん方と協議した中で、これでよしということで結論だったと思いますので、お答え願えればありがたいです。

議長（上野政男君） 廣瀬産業建設常任委員長。

（産業建設常任委員長 廣瀬賢一君登壇）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） ただいま資料を確認いたしますので、暫時休憩をお願いします。

（「議長。議長に聞いてからという流れじゃないですか。委員長は議長を通じて暫時休憩というような形のあれじゃなくていいんですか」「議長に対して言わなくちゃ」「委員長は議長に対して言わないと」「委員長が暫時休憩言っちゃったんだよ」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） 暫時休憩を認めます。

（午前 9時38分）

---

議長（上野政男君） 休憩前に戻り、会議を再開いたします。

（午前 9時43分）

---

議長（上野政男君） 廣瀬産業建設常任委員長。

（産業建設常任委員長 廣瀬賢一君登壇）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） 休憩前に戻りまして、再開したいと思います。

先ほど言いましたように……

（「おまえじゃない」「議長だべ」「再会するのは議長だべ」と呼ぶ者あり）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） わかった。

（「わかってない」と呼ぶ者あり）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） それで、先ほど言いました麦とか他用途米とか、ああいうやつは、今私はもらっている立場でありますけれども、それはさっきの中には含まれておりません。直接我々に来ています。

（「これは何なの」と呼ぶ者あり）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） これは、全体で9地区あるのですけれども、中結城地区のほかに8地区、全部で9地区に分かれております。そういうわけです。

以上であります。

（「何の部分に分かれているの。この5,100万円は」と呼ぶ者あり）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） それは中結城と、あと下山川とか、あと川西地区。

（「中結城、下山川は一緒だぞ」と呼ぶ者あり）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） だから、一緒だけれども、中結城東部地区かな、これは。要するに、中結城の東部の集落排水とか、だからこういうやつとかのやつで、全部で……執行部、ちょっと借りていいかな、では、内訳を。

中結城東部地区、あと下山川地区、粕礼地区、塩本地区、佐野西地区、仁江戸地区、佐野東地区、前田地区、川西地区であります。全部で9。よろしいでしょうか。

（「その数字というのは、あることはあるんだな」と呼ぶ者あり）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） あります。

（「じゃ、まあ、いいや、それは後でいいや」と呼ぶ者あり）

産業建設常任委員長（廣瀬賢一君） 要するに、これは自然保全協議会のほうのやつだと思います。

以上であります。

議長（上野政男君） ほかに質疑ありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

5番、大久保弘子議員。

(5番 大久保弘子君登壇)

5番(大久保弘子君) ただいま議長より許可をいただきましたので、議案第18号、一般会計予算、議案第19号、国民健康保険特別会計予算、それから議案第20号、後期高齢者医療特別会計予算、21号、介護保険特別会計予算について反対の意見を述べさせていただきます。

初めに、一般会計予算反対討論です。平成30年度一般会計予算について述べさせていただきます。

政府の行財政改革、骨太の方針のもと、行財政のスリム化を図り、最小限の財源で最大の効果をとの町長の町政方針が示されています。30年度の一般会計予算は町税が1億2,578万7,000円増になりましたが、地方交付税は1億3,722万5,000円の減額になっております。町財源がふえれば、その分地方交付税を減らすという国の方針に基づくものです。

予算総額の増は主に基金取り崩しによるもので、借金は44.5%増になっております。社会保障費は、臨時福祉給付金の廃目、生活保護基準の10月からの引き下げ、生活扶助費が引き下げられます。子どもの医療費無料化についてのペナルティーも小学生以上には課せられております。商工振興費や農業振興費、災害対策費など、独自予算が減額になっております。給食センター施設更新事業や小学校の空調設備など子どもたちの教育環境を守る予算が計上され、評価ができますが、給食センターは国の補助は1割以下、半分以上が借金という形になります。そのほか、教育予算は多くが節約の方向です。

2015年に始まった地方創生予算は期限つきで、本当の意味での町の活性化にはつながらないのではないのでしょうか。これまで多くの文化予算や農業振興費、商工業振興費などを削り、積み上げた基金の取り崩しが2割、国の補助が1割弱、借金が7割近くという形で給食センター建設費が予算化されましたが、独自予算を削りに削って基金をため、それを取り崩して大きな事業に使いなさいという国の方針どおりの予算編成になっており、本当の意味での活力あるまちづくり、町の発展にはつながらないのではないのでしょうか。

安倍政権の経済政策、アベノミクスによって大企業や富裕層がもうけをふやし、国民にとっては社会保障の連続改悪や消費税増税による負担が増大しました。その結果、格差と貧困が大きく拡大しました。全体的には国の路線をそのままの予算案になって

おりますので、反対をいたします。

次に、国民健康保険特別会計予算に対しての意見を述べさせていただきたいと思えます。多くの自治体で値上げが予想される、国の方針による国保の都道府県単位化による当町の30年度の国保会計です。国の強行路線による一般会計からの法定外繰り入れを数年後にゼロにし、自治体からは、国、県が決めた納付金を100%納めなければならない、納め切れなければ保険税の値上げをなさいという制度に基づくものです。

当町では28年度は2億6,000万円、29年度には1億8,000万円を一般会計法定外から繰り入れて、町民の保険税の値上げを抑えてきました。当町の1人当たりの保険税は県内7番目に高く、高過ぎて払い切れないという多くの町民の方の切実な声が寄せられています。今でも短期保険証の発行数はふえており、滞納も増加しています。今回国県が示した納付金を100%納めるために、当町では30年度税込8億9,385万2,000円を増税分を含めて見込んでおります。一般会計からの法定外繰り入れを1億円に減らしました。

国は段階的に、6年かけて一般会計からの法定外繰り入れをなくす方針です。二、三年ごとに見直すとしていますが、このまま繰り入れをなくせば、さらなる保険税の引き上げとともに滞納がふえ、町は徴収強化を県から迫られることになると思います。自治体も町民も負担が増大していく結果になります。

国の狙いは、社会保障費の削減や地方財源の削減です。国保会計の悪循環の大本は国庫負担割合の半減によるもので、国の負担の増額と県独自の一般会計からの繰り入れで標準保険料の引き下げを求めるべきです。以上の理由で、国保の都道府県単位化によるこの予算案には反対をいたします。

次に、後期高齢者医療特別会計予算に対して意見を述べさせていただきたいと思えます。高齢者を75歳という年齢で、この制度ができて以来線引きし、差別化する制度で、高齢者の医療切り捨てを狙ったものです。所得割が5割軽減を2割軽減に引き下げ、元被扶養者に対する軽減を段階的に縮減する方針が進められています。高齢者を別枠でくくり、高い保険料と窓口負担を強い、医療から締め出す制度に基づく会計です。反対をいたします。

次に、介護保険特別会計予算に対して述べさせていただきます。3年前に保険料の大幅引き上げが行われ、年金天引きなどで低所得者にとっては年金がなくなってしまう、医者にもかかれないなど、高過ぎる保険料で苦しんでいます。国の医療・介護一

体改革が進められ、介護度1、2者は特養に入れず、要支援1、2者は介護保険から外され、介護難民と言われる方々がふえています。そのような中、さらなる値上げでは、また「保険あって介護なし」ということになります。

また、国保の県単位化に伴う介護分の納付金は100%になると思われまますので、自治体負担や町民負担が今後大きくなることが予想されます。国保に連動するもので、この会計予算には反対をいたします。

以上、述べさせていただきました。

議長（上野政男君） 次に、賛成者の発言を許します。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） ほかに討論ありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） これで討論を終わります。

これから採決をいたします。

この採決は起立により行います。

最初に、議案第18号を採決いたします。

議案第18号 平成30年度八千代町一般会計予算は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を願います。

（起立多数）

議長（上野政男君） 起立多数です。

よって、議案第18号 平成30年度八千代町一般会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第19号を採決いたします。

議案第19号 平成30年度八千代町国民健康保険特別会計予算は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を願います。

（起立多数）

議長（上野政男君） 起立多数です。

よって、議案第19号 平成30年度八千代町国民健康保険特別会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第20号を採決いたします。

議案第20号 平成30年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算について原案のとおり

りに決定することに賛成の方の起立を願います。

(起立多数)

議長（上野政男君） 起立多数です。

よって、議案第20号 平成30年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第21号を採決いたします。

議案第21号 平成30年度八千代町介護保険特別会計予算は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を願います。

(起立多数)

議長（上野政男君） 起立多数です。

よって、議案第21号 平成30年度八千代町介護保険特別会計予算については原案のとおり可決されました。

次に、議案第22号を採決いたします。

議案第22号 平成30年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を願います。

(起立多数)

議長（上野政男君） 起立多数です。

よって、議案第22号 平成30年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第23号を採決いたします。

議案第23号 平成30年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を願います。

(起立多数)

議長（上野政男君） 起立多数です。

よって、議案第23号 平成30年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第24号を採決いたします。

議案第24号 平成30年度八千代町下水道事業特別会計予算は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を願います。

(起立多数)

議長（上野政男君） 起立多数です。

よって、議案第24号 平成30年度八千代町下水道事業特別会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第25号を採決いたします。

議案第25号 平成30年度八千代町水道事業会計予算は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を願います。

（起立多数）

議長（上野政男君） 起立多数です。

よって、議案第25号 平成30年度八千代町水道事業会計予算は原案のとおり可決されました。

---

日程第2 議案第26号 町道路線の廃止について

議案第27号 町道路線の認定について

議案第28号 町道路線の変更について

議長（上野政男君） 日程第2、議案第26号 町道路線の廃止について、議案第27号 町道路線の認定について、議案第28号 町道路線の変更について、以上3件を一括議題といたします。

朗読を省略して、提案理由の説明を求めます。

町長。

（町長 大久保 司君登壇）

町長（大久保 司君） ただいま一括上程されました議案第26号 町道路線の廃止について、議案第27号 町道路線の認定について、議案第28号 町道路線の変更についての提案理由をご説明申し上げます。

初めに、町道路線の廃止について申し上げます。今回の廃止は、公共用財産の用途廃止申請に伴い廃止するものであります。対象路線は、本郷地内の2344号線の1路線になります。

次に、町道路線の認定について申し上げます。今回の認定は、中結城地区県営畑総事業と中央土地区画整理事業に伴い認定するものであります。対象路線は、中結城地区県営畑総事業により整備された西大山、佐野地内の1766号線、1767号線、1768号線と、中央土地区画整理事業により整備された若地内の3894号線の4路線であります。



最後に、町道路線の変更について申し上げます。今回の変更は、終点部分の修正と中央土地区画整理事業に伴い変更するものであります。対象路線は、終点部分の修正による松本地内の3112号線と、中央土地区画整理事業により整備された菅谷地内の3883号線の2路線であります。

以上、提案理由を申し上げましたが、慎重にご審議の上、原案にご賛同くださいますようお願い申し上げます、説明といたします。

議長（上野政男君） これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） 討論なしと認めます。

これから議案第26号 町道路線の廃止についてから議案第28号 町道路線の変更についてまで、3件を一括して採決いたします。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議はありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） 異議なしと認めます。

よって、議案第26号 町道路線の廃止についてから議案第28号 町道路線の変更についてまで、3件は原案のとおり可決されました。

---

### 日程第3 閉会中の継続調査の件

議長（上野政男君） 日程第3、閉会中の継続調査の件を議題といたします。

本件につきましては、会議規則第75条の規定により、議会運営委員長から別紙のとおり報告がありましたので、委員長報告のとおり閉会中の継続調査と決定したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（上野政男君） 異議なしと認めます。

よって、委員長の報告のとおり閉会中の継続調査とすることに決定をいたしました。

---

議長(上野政男君) 以上で本定例会に付議されました案件は全て議了いたしました。

ここで、町長より発言の申し出がありましたので、これを許可いたします。

町長。

(町長 大久保 司君登壇)

町長(大久保 司君) 平成30年八千代町議会第1回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

議員各位には、開会以来11日間にわたり、各会計の当初予算を初め多くの重要案件について議了いただき、厚く御礼を申し上げます。審議過程の貴重なご意見、ご要望につきましても、真摯に受けとめ、今後の町政執行に反映していきたいと思っております。現在日本は少子高齢化という国難とも呼ぶべき危機に直面していますが、働き改革や人づくり革命、地方創生の推進により困難を乗り越えていこうとしております。町におきましても、議員各位のご理解、ご協力によりまして、念願でありました八千代工業団地の造成工事が始まりました。この工業団地に優良企業を誘致することで、町の懸案事項であった雇用の確保と人口減少の課題克服の一助になると思っております。

さて、もうすぐに新年度がスタートします。多くの町民の皆様と対話と協調を図りながら、貴重な財源を最大限に生かし、よりよい住民サービスの提供を第一に、職員全員で一致団結して職務に邁進していく所存でありますので、議員各位のなお一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、議員各位のご健勝、ご多幸をご祈念いたしまして、挨拶といたします。

議長(上野政男君) 閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

去る3月6日以来、本日までの11日間にわたり、議員各位には平成30年度当初予算を初め多くの重要案件を熱心に審議され、適切な議決を賜り、厚く御礼を申し上げます。

平成30年度の予算執行に当たりましては、審議過程のさまざまな意見、指摘、要望等を十分反映し、町民の理解を得られる町政を進められるようお願いをいたします。

結びに、皆様方のご健康とご活躍をお祈りを申し上げ、平成30年第1回八千代町議会定例会を閉会といたします。

(午前10時08分)

地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

前 議 長 大 久 保 武

議 長 上 野 政 男

副 議 長 大 里 岳 史

署 名 議 員 大 里 岳 史

署 名 議 員 廣 瀬 賢 一